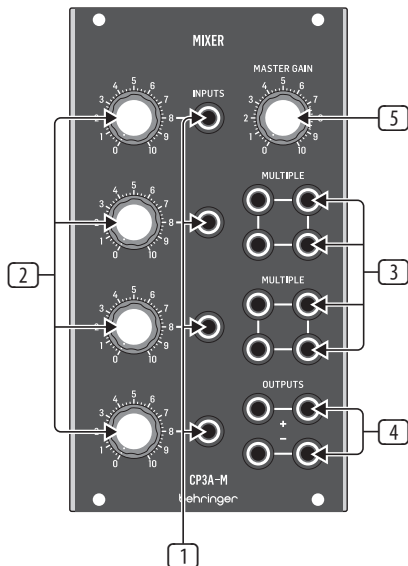


CP3A-M MIXER

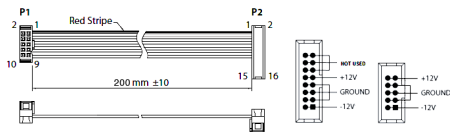
Legendary Analog Mixer/Utility Module for Eurorack

JP コントロール



- ① **CHANNEL INPUTS** は、3.5mm TS コネクタ付きのケーブルを介して入力信号を接続します。
- ② **CHANNEL GAIN** ノブは、CHANNEL INPUTS の入力音量を調整します。
- ③ **MULTIPLE** 接続はバッチベイとして機能するため、入力信号のコピーを他のモジュールにルーティングしてさらに処理することができます。
- ④ **OUTPUTS** 接続は、ミキサーモジュールの最終的な合計信号を送信します。OUTPUTS セクションには、負極性と正極性の2セットの出力ジャックがあります。
- ⑤ **MASTER GAIN** は OUTPUTS ジャックの最終音量を制御します。

電源接続



Connect end P1 to the module socket
Connect end P2 to the power supply

CP3A-M MIXER には、標準の Eurorack 電源システムに接続するために必要な電源ケーブルが付属しています。次の手順に従って、モジュールに電源を接続します。モジュールをラックケースに取り付ける前に、これらの接続を行う方が簡単です。

1. 電源装置またはラックケースの電源を切り、電源ケーブルを外します。
2. 電源ケーブルの 16 ピンコネクタを電源装置またはラックケースのソケットに挿入します。コネクタにはソケットの隙間に合うタブが付いているので、間違えて挿入することはできません。電源装置にキー付きソケットがない場合は、必ずピン 1(-12V) をケーブルの赤いストライプに向けてください。
3. モジュールの背面にあるソケットに 10 ピンコネクタを挿入します。コネクタには、正しい方向に向けてソケットと位置合わせするタブがあります。
4. 電源ケーブルの両端をしっかりと取り付けたら、モジュールをケースに取り付けて電源を入れます。

インストール

必要なネジは、ユーロラックケースに取り付けるためのモジュールに含まれています。取り付け前に電源ケーブルを接続してください。

ラックケースによっては、ケースの長さに沿って 2 HP 間隔で配置された一連の固定穴、または個々のネジ付きプレートがケースの長さに沿ってスライドできるトラックが存在する場合があります。自由に動くネジ付きプレートにより、モジュールを正確に配置できますが、ネジを取り付ける前に、各プレートをモジュールの取り付け穴とほぼ同じ位置に配置する必要があります。

モジュールを Eurorack レールに押し付けて、各取り付け穴がネジ付きレールまたはネジ付きプレートと揃うようにします。開始の途中でネジを取り付けます。これにより、すべてのネジを揃えながら、位置を微調整できます。最終位置が決まったら、ネジを締めます。



技術仕様

JP

仕様

チャンネルゲイン	4 x ロータリーノブ
最大入力レベル	+14 dBu
マスターゲイン	1 x ロータリーノブ
最大出力レベル	+14 dBu

信号接続

入力	4 x 3.5 mm TS ジャック、モノラル
インピーダンス	10 k Ω 不平衡
複数	8 x 3.5 mm TS ジャック、モノラル
配置	4つのパラレルジャックの2セット、パッシブ
互換性	CV およびオーディオ信号
出力	4 x 3.5 mm TS ジャック、モノラル
インピーダンス	220 Ω to 5 k Ω , 不平衡
出力ノイズ	< -85 dBu, 22 Hz - 22 kHz

パワー

電源	Eurorack
現在の抽選	30 mA (+12 V), 30 mA (-12 V)

物理的

寸法 (H x W x D)	129 x 71 x 35 mm (5.1 x 2.8 x 1.4")
ラックユニット	14 HP
重量	0.16 kg (0.35 lbs)

We Hear You